

まちづくり達成状況報告（総括シート）

① 総合計画上の位置付け

施策の大綱	Ⅱ 保健・医療・福祉の充実
施策の目標	1. 生涯にわたり市民の健康を守り、育む 2. 市民が相互に支え合う福祉を進める 3. 誰もが生きがいを持てるまちづくりを進める



② 施策と関連部署

施策	内容（関連シート No.）	関連部署
保健	・健康づくりの推進（No.13） ・感染症対策の強化（No.15） ・保健事業の推進（No.14） ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（No.16）	保健推進課、社会福祉課、健康保険課、幸せ長寿課
医療	・地域医療体制の充実（No.17） ・医療・介護の連携（No.18）	保健推進課、幸せ長寿課
地域福祉	・地域共生社会の推進（No.19） ・地域福祉活動の充実（No.20）	社会福祉課
少子化対策・子育て支援	・出会いの機会の創出（No.21） ・子育てに寄り添った支援の推進（No.24） ・妊娠・出産支援の充実（No.22・23） ・幼児教育・保育の充実（No.25）	市民課、保健推進課、こども課
高齢者福祉	・高齢者福祉の充実（No.26・27） ・生きがい・就労対策の充実（No.30） ・介護保険制度の適切な運用（No.28・29）	幸せ長寿課
障がい者福祉	・障がい者福祉の充実（No.31） ・共に生きる社会づくりの推進（No.32）	社会福祉課
生活の自立支援・社会保障	・生活困窮者支援の充実（No.33） ・後期高齢者医療制度の適切な運営（No.35） ・社会保障制度の適切な運営（No.34） ・すくすく医療費支給事業の充実（No.36）	社会福祉課、健康保険課

③ 主要成果指標

（※概要欄 / ・：取組 →：方向性）

① 子育て世代（20歳～49歳）の転入者数（No.22・23・24・25・36）	（概要）
2021 年度実績：1,919 人 2023 年度実績：2,732 人 2027 年度目標：1,747 人 人口減少の時代において転入者数の減少は避けられない中、子育て施策の充実や移住・定住施策の展開を一層推進することにより、減少を最小限に留めることを目指します。	・ 安心して妊娠、出産を迎えられる環境づくりを目指し、「出産・子育て応援給付金事業」を実施しました。 → 子育て世代への支援や移住・定住などの施策を行い、未来につなぐまちづくりを進めていきます。
② 自立した生活が送れる高齢者の割合（No.16）	（概要）
2021 年度実績：84.8% 2023 年度実績：84.6% 2027 年度目標：84.0% 保健事業と介護予防の取り組みを一体的に推進することや、高齢者の活動の場を創出することにより、今後見込まれている介護を必要とする高齢者の割合の上昇を抑制することを目指します。	・ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施は、介護予防教室等で培ったノウハウを活かしながら行うことができました。 → 今後も庁内の関係する課で連携して、生活習慣病等の重症化予防や介護予防のための事業を継続して実施していきます。
③ 電子@連絡帳 JOSO システム利用者数（No.18）	（概要）
2021 年度実績：330 人 2023 年度実績：402 人 2027 年度目標：405 人 医療・介護分野の地域内連携をさらに向上させるために、電子@連絡帳 JOSO システム未導入の市内医療・介護関係事業所へシステム導入を促すことで利用者数の拡大を目指します。	・ 医療情報を共有するためのツールである当該システムの周知活動を実施し、利用者数を拡大することができました。 → 今後も市民や事業所への周知等により、患者情報や医療情報を増やし、システムの更なる活用に努めていきます。